

明神山レーダ雨量計の更新により観測精度が向上します!

～国土交通省川の防災情報^{※1} (<http://www.river.go.jp/x/>) で配信～

7月9日より、配信エリアに明神山レーダ雨量計(愛媛)が追加になり、高城山レーダ雨量計と併せて、四国エリア全域での観測精度が向上します。

国土交通省では、近年、増加する集中豪雨や局所的な大雨による水害や土砂災害等に対して、適切な施設管理や防災活動等に役立てるために、平成22年より「XRAIN^{※2}」によるレーダ雨量情報を提供しています。

XRAINは、これまでに比べ、空間解像度が1kmメッシュから250mメッシュ、配信間隔が5分から1分になり、近年、増加する集中豪雨や局所的な大雨による水害や土砂災害等に対して、適切な避難行動や施設管理等の防災活動等に役に立ちます。

配信開始予定：7月9日(月) 18時

(降雨等により、配信日を延期する場合があります。延期する場合は、延期する場合は、川の防災情報でお知らせ致します。)



明神山レーダ雨量観測所(愛媛)

- XRAIN配信エリア
- より精度の高いXRAIN配信エリア
- 明神山レーダ更新により、精度が高くなるXRAIN配信エリア



(平成30年7月9日現在)

「XRAIN」の詳細は別紙をご覧ください。

※1 全国の河川の水位、雨量等の情報をインターネットでリアルタイムに提供するサイト。

※2 eXtended RAdar Information Network (高性能レーダ雨量計ネットワーク) の略。

一部島しょ部等を除く。また、配信エリアであっても、山岳遮蔽等により観測できないことがあります。

平成30年7月2日

国土交通省 四国地方整備局

本施策は、四国広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

－問い合わせ先－

国土交通省四国地方整備局 河川部 水災害予報センター

水災害予報センター長 : 香川 正好[内線:3851]

○水災害対策専門官 : 片井 良英[内線:3852]

TEL : 087-851-8320 (河川管理課内)

(○ : 主たる問い合わせ先)






XRAIN

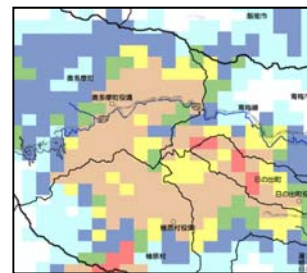
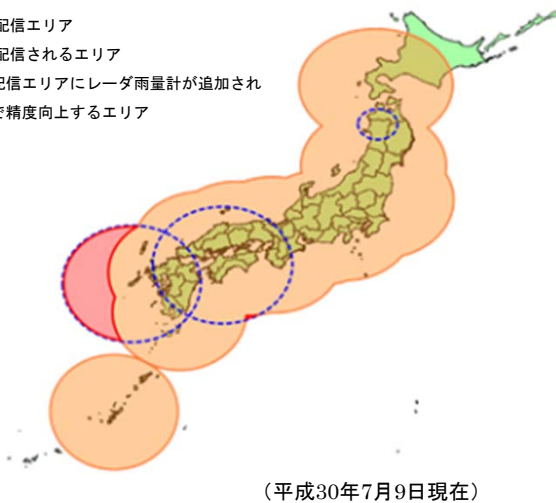
eXtended RAdar Information Network

高分解能(250mメッシュ)・高頻度(配信間隔1分)で、ほぼリアルタイムな雨量情報(XRAIN:エックスレイン)の配信エリアを全国※に順次拡大しています。

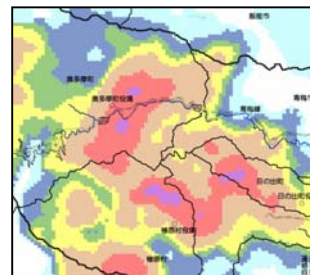
近年、増加する集中豪雨や局所的な大雨による水害や土砂災害等に対して、施設管理や防災活動等に役立てるために、既存のCバンドレーダ雨量計を高性能化し、XバンドMPレーダ雨量計と組み合わせることにより、XRAIN(エックスレイン)の配信エリアを全国※に順次拡大しています。

※一部島しょ部等除く

-  現在の配信エリア
-  新規に配信されるエリア
-  現在の配信エリアにレーダ雨量計が追加されることで精度向上するエリア



【Cバンドレーダ】
空間解像度:1km
配信間隔:5分



【XRAIN】
空間解像度:250m
配信間隔:1分

配信エリアは全国に順次拡大します

※上図のエリア内であっても、山岳遮蔽等により観測できないことがあります。

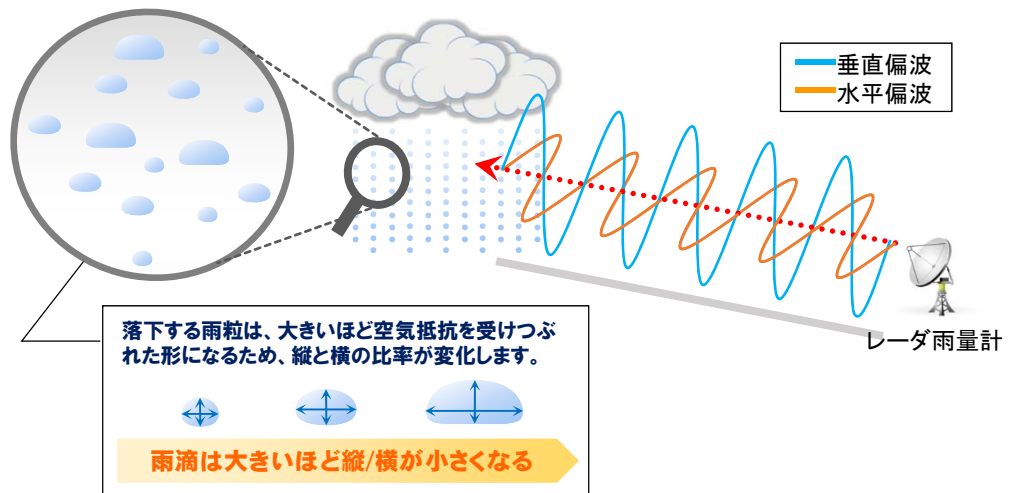
高分解能・高頻度で、ほぼリアルタイムな雨量情報を提供します

「国土交通省川の防災情報(<http://www.river.go.jp/x/>)」より
ご覧になれます。



配信エリア拡大のためレーダ雨量計の高性能化を進めています

高精度・高分解で、ほぼリアルタイムな雨量情報の配信エリアを拡大するため、更新時期にあわせて既存のCバンドレーダ雨量計の高性能化を進めています。

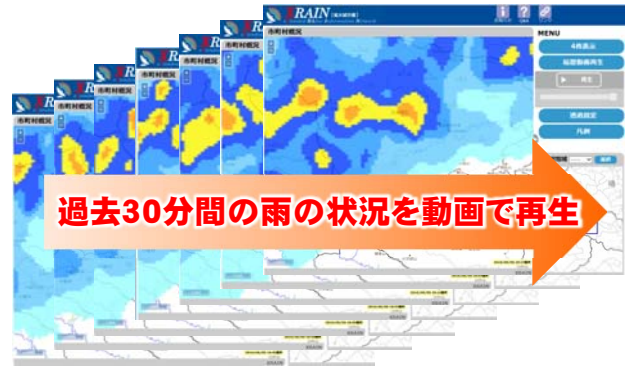


XRAIN 主な機能

透過設定

雨が降っているエリアと地図を確認できます。

履歴動画再生



国土交通省レーダ雨量計 性能比較

雨量情報サイト	レーダ雨量計	配信 間隔	空間 解像度	配信 遅れ	地上雨量計 による補正 の 必要性	カバー範囲	
今回	XRAIN	CバンドMPレーダ雨量計 XバンドMPレーダ雨量計	1分	250m メッシュ	1~2分	なし	全国(順次拡大)
	Cバンドレーダ	Cバンドレーダ雨量計	5分	1km メッシュ	約10分	あり	全国

※国土交通省レーダ雨量計の雨量情報は、川の防災情報(<http://www.river.go.jp/x/>)からご覧になれます。

ご利用にあたって

- 利用者の皆様がこのサイトの情報を用いて行う一切の行為について国土交通省は何らの責任を負うものではありません。
- レーダ雨量計は上空の雨粒を観測していること等から、地上での雨量の分布と異なることがあります。また、観測性能の向上のため、地上に近い高さで観測を行っており、グランドクラッタと呼ばれる地上の構造物や樹木等の反射が映り込むことがあります。観測範囲外や豪雨によるレーダ電波の消散等により、降雨状況の観測ができなくなることがあり、そのエリアはグレーで表示されます。なお、観測範囲全域において一律な観測精度とはなっていません。
- 機器の試験や精度検証等を目的として、予告なく運用方法の変更、データの配信を中断、停止等の措置をとることがあります。また、機器の保守・点検や予期せぬ障害等により観測ができなくなることがあります。